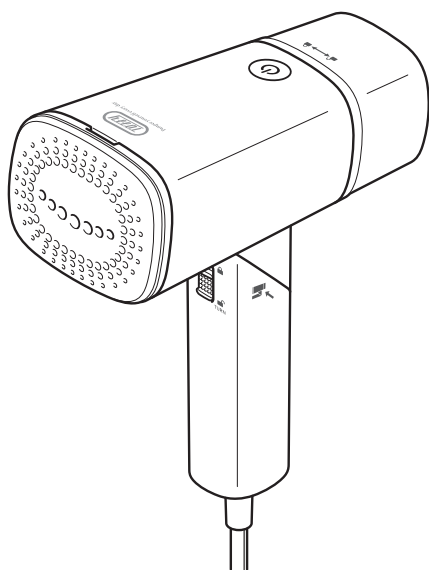




スチームリッチハンディスチーマー

品番：HW-SM1



家庭用

もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部の名称	5
お使いになる前に	6
使い方	9
お手入れのしかた	14
故障かなと思ったら	15
製品仕様	16
保証書	16

ユーザーズガイド

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品をお使いになる前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。
本書は読み終わったあと、大切に保管してください。

LADONNA

安全上のご注意

●必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

本書では、お使いになる方や人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。



警告

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●次の絵文字で、お守りいただきたい内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただきたい「強制」内容です。

■電源プラグ・電源コードについて



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものに乗せたり、挟み込んだりしない。

火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因となります。



交流 100 V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。

他の器具と併用するとコンセントが異常発熱して発火することがあります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。

感電・ショート・発火の原因となります。

電源プラグにホコリが付着している場合はふき取る。

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因となります。



電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電・ショートの原因となります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントからはずす。

思わぬ動作によるやけど、火災・故障の原因となります。



高温部にコードが触れないようにする。

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードはすべてほどいて使用する。

電源コードを巻き付けたまま・束ねたまま使用すると、火災・感電の原因となります。

警告

注意

■ 本体の取り扱いについて



分解・改造はしない。
火災・感電・けがの原因となります。

可燃性ガス（ベンジン・シンナー・スプレーなど）が発生するものの近くでは使用しない。
火災の原因となります。

本体にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。
異常動作してけが・感電・故障の原因となります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・ショート・感電の原因となります。



室外では使用しない。
火災・故障の原因となります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
感電・けが・やけどの原因となります。

衣類・布類以外のものには使用しない。
思わぬけが・やけど・感電・故障の原因となります。



異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を中止する。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本製品は一般家庭用です。業務用として使用しない。
火災・故障の原因となります。

使用中や使用後しばらくは、高温部には触れない。
やけどの原因となります。

落とす、ぶつけるなど本体に強い衝撃を与えない。
故障・破損・けが・感電の原因となります。

破損や変形があるときは絶対に使用しない。
感電・けが・故障の原因となります。

壁や家具の近くで使用しない。
熱で壁や家具が変形・変色したり、やけど・けがの原因となります。

スチームボタンを離した後、電源をOFFにした後しばらくは、スチームヘッド付近に手などを近づけない。
しばらくの間スチームが出る可能性があります。けが・やけどの原因となります。

水タンクには常温の水道水以外を入れない。
故障の原因となります。



お手入れをするときは、研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、金属タワシなどは絶対に使用しない。
傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。

熱に弱い生地や皮革製品などには使用しない。
生地の変色・変形の原因となります。



スチームボタンのロックは、電源OFFのときには必ず解除する。
けが・やけどの原因となります。

低温・中温表示などの熱に弱い生地、色の濃い生地は、目立たないところに試しかけをする。
生地を傷める原因となります。異常が確認できたら、それ以上の使用はしないでください。

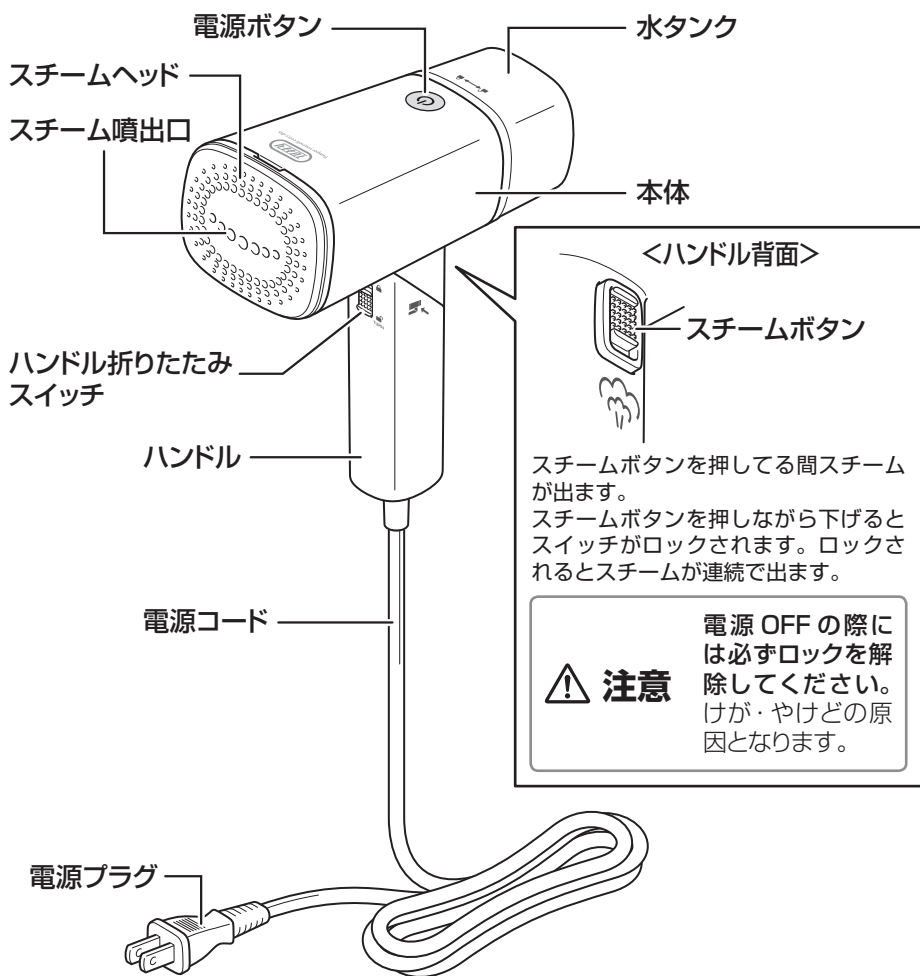
周囲に必ず人や動植物、熱に弱いものがないことを確認してから使用する。
けが・やけど・破損の原因となります。

ハンドルの折り畳みやブラシの交換は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行う。
やけどの原因となります。

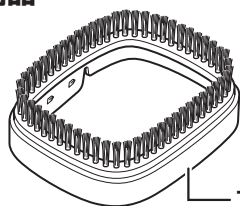
使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
火災・故障の原因となります。
- 衣類・布類専用です。それ以外のものには使用しないでください。
- 必ず衣類・布類の取扱表示に従って使用してください。
スチームは約 100℃、スチームヘッドは約 150℃まで上昇します。衣類の取扱表示に合わせてご使用ください。
- 水タンクに常温の水道水以外のものを入れないでください。
故障の原因となります。
- 使用後は十分にお手入れして乾燥させてください。
使用後そのままにしておくと、カビ・サビなどの原因となります。
- コートや毛足の長い衣類は、スチームヘッドを離してスチームをかけてください。
皮革製品などには使用しないでください。
衣類を傷める原因となります。
- 特殊加工品などには、目立たない所で試しがけをしてください。
- スチーム排出時には、ポンプの動作音と振動が発生します。
- スチームは室温や湿度、部屋の明るさや背景の色によっては、見えにくいことがあります。見えづらくてもスチームは高温ですので、手で確認するなどは絶対にしないでください。
- スチーム排出に伴い、スチームヘッドが高温になります。使用後はすぐに触ったりせずに、付属の置き台に載せて、十分冷めるまで触らないでください。
- 衣類に熱や水分に弱いボタンなどの服飾物がついている場合は、スチームをかけないでください。
- スチームをかけるときは、周囲に人や動植物、熱に弱いものがないことを確認してから行ってください。衣類によっては、生地を透過し、後方までスチームが到達する場合があります。

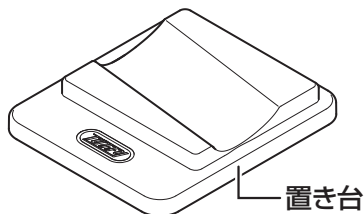
各部の名称



付属品



生地の手足を整えたり、生地の手を掻き出しながらスチームがかけられます。



使用後の本体は高温になります。使用後は電源プラグを抜き、置き台の上で 1 時間程度冷ましてください。

お使いになる前に

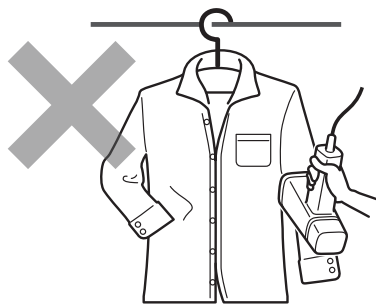
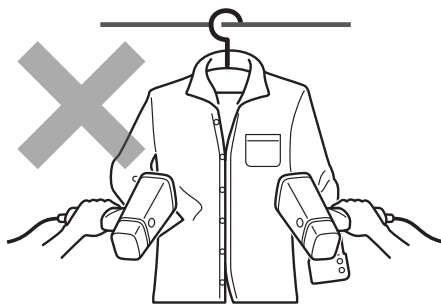
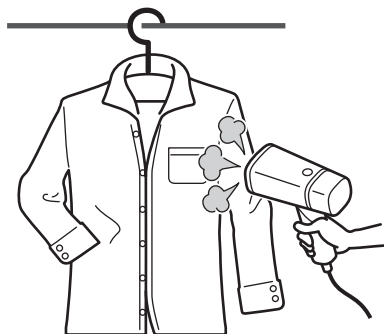
必ず布類の取扱表示に従ってください。また、「スチーム禁止」などの表示があるものには使用できません。

- 熱に弱いものや色の濃いもの、生地の手厚みによっては傷める場合があります。目立たない所で試しがけをしてください。
- レーヨンは長時間スチームをあてると縮むことがあります。
- 衣類に熱や水分に弱いボタンなどの服飾物がついている場合は、スチームをかけないでください。

■ご使用時には

- ハンガーにかけてから使用して、対象物の周囲や背面などに人や動植物、熱に弱いものがないことを確認してください。

衣類によっては、生地を透過し、後方までスチームが到達する場合があります。



本体を 90 度程度傾けて使用したり、本体を上下反対に使用しないでください。スチームが出ないことがあります。

ハンドルの使用方法

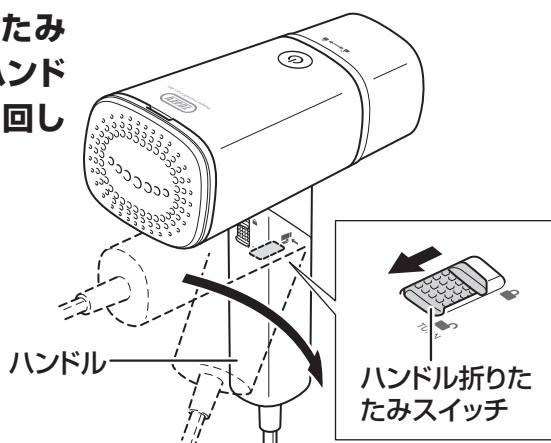


注意

- ハンドルの操作は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めていることを確認してから行ってください。
- ハンドルは強い力で操作しないでください。
破損の原因となります。

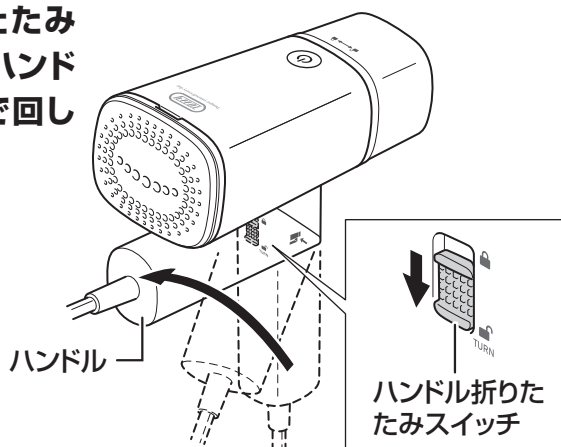
開きかた

ハンドルのハンドル折りたたみスイッチを解除しながら、ハンドルをカチッと音がするまで回して固定する。



折りたたみかた

ハンドルのハンドル折りたたみスイッチを解除しながら、ハンドルをカチッと音がするまで回して固定する。



お使いになる前に (続き)

ブラシの脱着方法

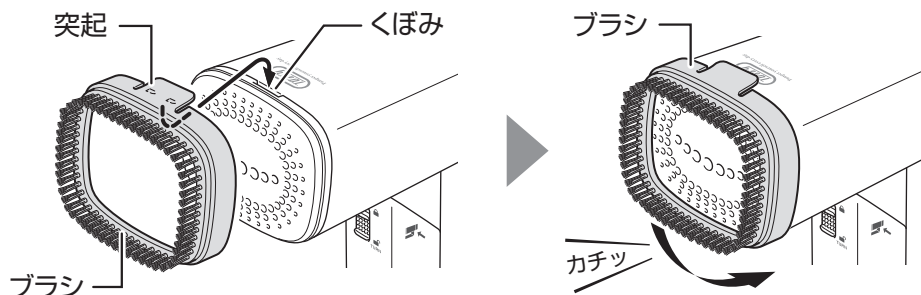
⚠ 注意

- ブラシは、スチームヘッドが熱い状態で取り付けたり取りはずしをしないでください。
やけどの原因となります。
- ブラシの取り付けまたは取りはずしは、電源を切り、電源プラグを抜いた後、1 時間以上経過してから行ってください。
やけどの原因となります。

取り付けかた

ブラシ内側の突起を本体のくぼみに合わせ、カチッと音がするまで軽く押し付けて付ける。

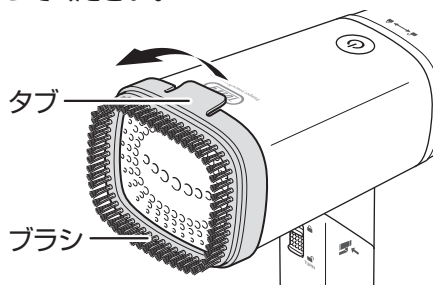
取り付けは加熱する前に行ってください。



取りはずしかた

ブラシ上部のタブを引ながら、下にさげて取りはずす。

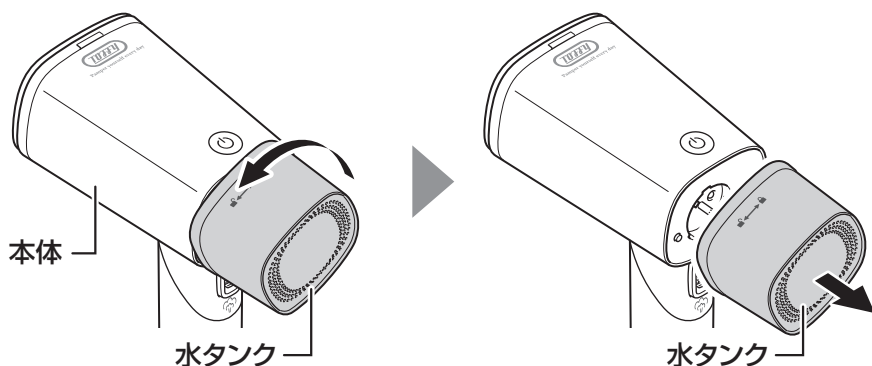
取りはずしは、電源を切り、電源プラグを抜いた後、1 時間以上経過してから行ってください。



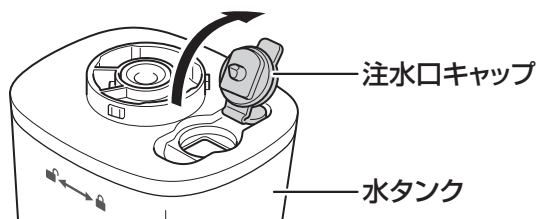
使い方

水タンクの給水

- 1 電源プラグがコンセントに接続されていないことを確認する。
- 2 水タンクを図のように回し、本体からはずす。

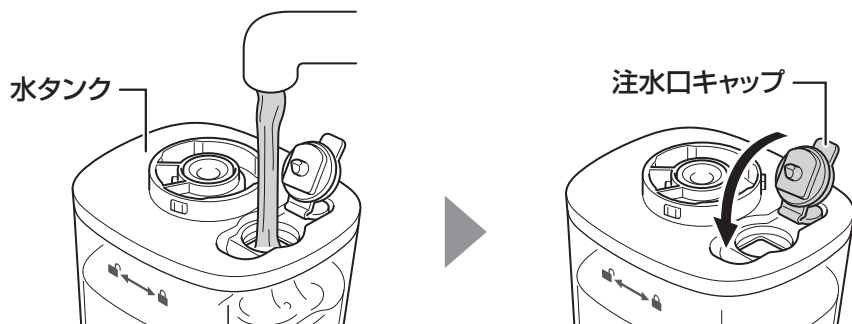


- 3 水タンクの注水口キャップを開ける。



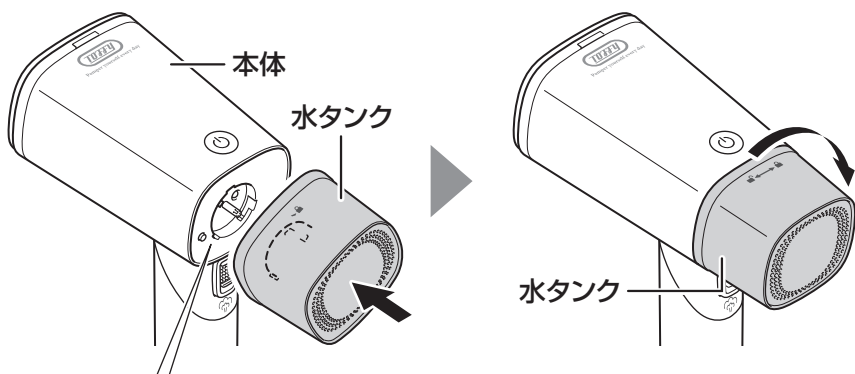
- 4 水タンクに水を入れ、注水口キャップをしっかりと閉める。

水タンクの容量は約 140mL です。入れすぎてこぼさないようご注意ください。
常温の水道水以外のものを入れないでください。
水タンク外側に水が付着した場合はよく拭いて水分をとってください。



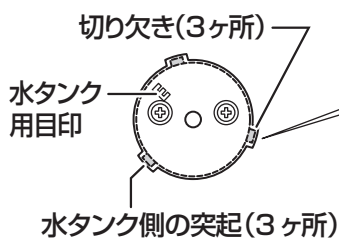
使い方 (続き)

5 水タンクを本体に取り付け、図のように回して固定する。

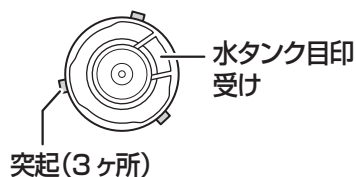


本体の切り欠きに水タンクの突起を合わせます。
水タンク用目印が水タンク目印受けに合うように取り付けます。

<本体側>

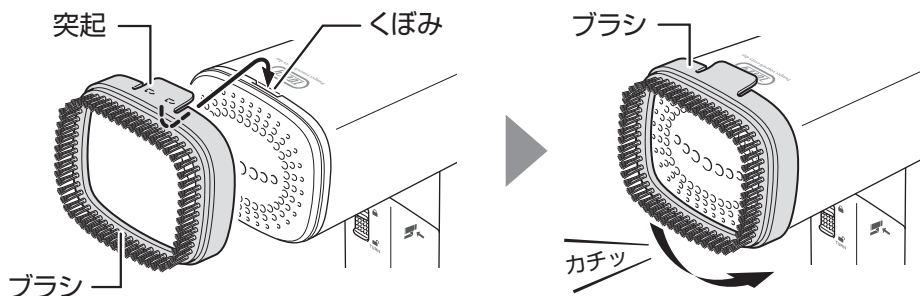


<水タンク側の突起>



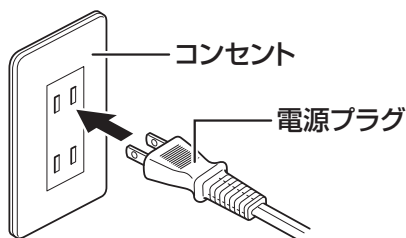
6 必要に応じてブラシを取り付ける。

毛足を整えたり、汚れを掻き出しながらスチームをかけられます。
詳しくは、8ページ「ブラシの脱着方法」をご覧ください。



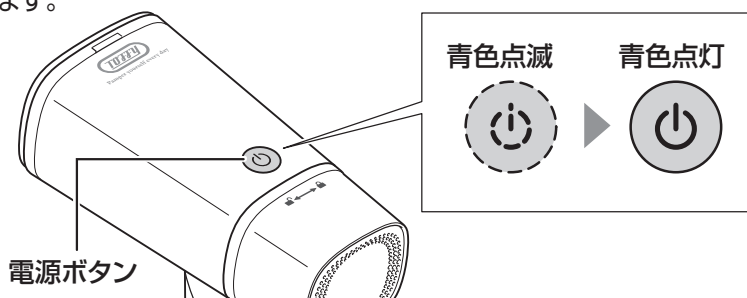
電源の入れ方

1 電源プラグをコンセントに差し込む。



2 電源ボタンを押し、電源ランプが青色に点滅する。

約 30 秒ほどすると、青色の点滅が点灯に変わり、スチームが使用できるようになります。



スチームの使い方

1 スチームボタンを押す。

スチームボタンを押している間スチームが出ます。
スチームボタンを押しながら下げるとスイッチがロックされてスチームが連続で出ます。

⚠ 注意

- スチームの出始めは水滴が排出されることがあります。生地に付着しないようにご注意ください。
- 使い終わったら、必ずロックを解除してください。

スチームボタン



ロック

押しながら下げる

LOCK

ロック解除

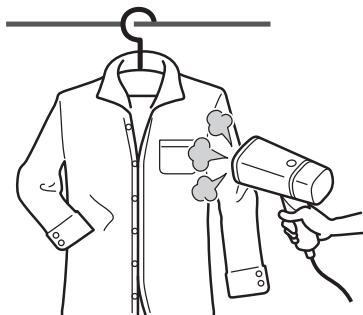
押しながら上げる

LOCK

使い方 (続き)

2 衣類にスチームをかける。

スチームは約100℃、スチームヘッドは約150℃まで上昇します。衣類の取扱表示に合わせてご使用ください。



⚠ 注意

- 衣類を身につけたまま、スチームをかけないでください。
やけどの原因となります。
- スチームは非常に高温なので衣類は必ずハンガーなどに掛けて、対象物の周囲や背面などに人や動植物、熱に弱いものがかからないことを確認してください。衣類によっては、生地を透過し、後方までスチームが到達する場合があります。
- 衣類に熱や水分に弱いボタンなどの服飾物がついている場合は、スチームをかけないでください。

ポイント

- 生地によっては裏地にスチームをかけるとシワが伸びやすいものもあります。
- 厚めの生地は長めにスチームをかけてください。
- 衣類のボタンを全部閉めて、衣類の端を引っ張りながらスチームをかけてください。スチームでやけどをしないように注意してください。

付属のブラシの使い方

繊維の方向に沿ってやさしく
ブラシをかける。

⚠ 注意

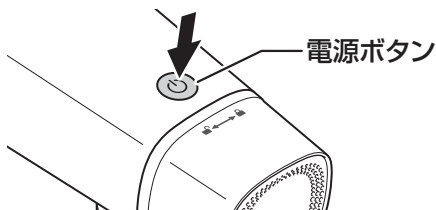
ブラシを取り付けたり取りはずすときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷めてから行ってください。
やけどの原因となります。



使い終わったら

1 電源ボタンを押し、電源をOFFにする。

電源ランプが消灯します。



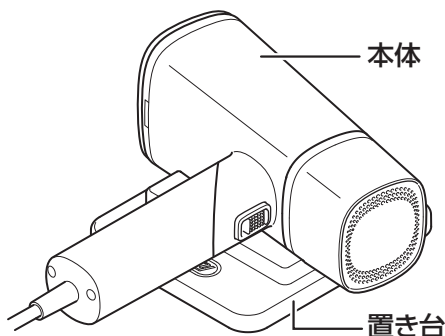
2 スチームスイッチがロックされていないことを確認する。

必ずスチームスイッチがロックされていないことを確認してください。詳しくは、11ページ「スチームの使い方」をご覧ください。

3 電源プラグをコンセントから抜く。

4 置き台において、1時間以上放置し、本体を冷ます。

使い終わってすぐの本体は、スチームヘッド部分が高温です。必ず置き台におき、本体を十分に冷ましてください。

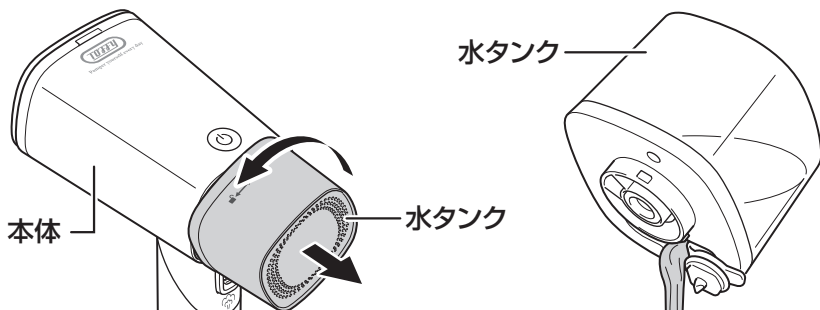


5 ブラシがついている場合は取りはずす。

詳しくは、8ページ「ブラシの脱着方法」をご覧ください。

6 水タンクを本体から取りはずし、水を捨て、よく乾かす。

使用後は毎回水を捨ててください。詳しくは、9ページ「使い方」をご覧ください。その後、注水口キャップを開けた状態でよく乾かしてください。



7 水タンクが乾燥していることを確認して、本体に取り付ける。

詳しくは、9ページ「使い方」をご覧ください。

お手入れのしかた

安全にお使いいただくために、ご使用ごとにお手入れしてください。

⚠ 警告

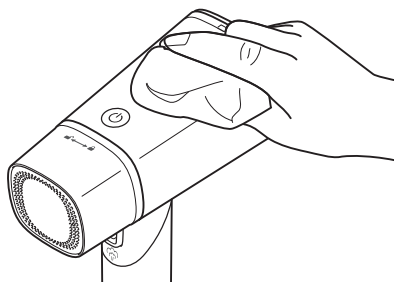
- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- 十分に温度が下がってからお手入れをしてください。
やけどの原因となります。
- 本製品のお手入れにシンナーやベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使用しないでください。
- 本体は防水加工など施していませんので、お手入れをするのに、直接水につけたり、水をかけたりしないでください。
感電・ショート・火災の原因となります。

本体の汚れ

汚れたときは湿らせた布で拭きます。

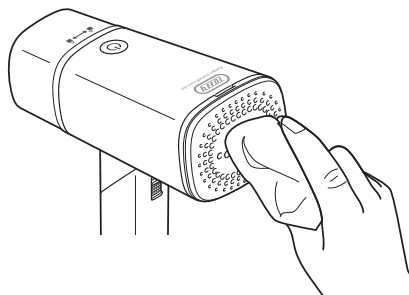
長時間汚れたままにしておくと、汚れがとれなくなることがあります。

- 汚れがひどい場合は、食器用洗剤を溶かした水を含ませたふきんで拭き取り、さらに乾いたふきんで水分を拭き取ります。



スチームヘッドの汚れ

ぬれた布で拭きます。



- スチーム噴出口の周りにカルキが付着し始めた場合は、つまようじなどで除去してください。掃除はスチーム噴出口の周りにとどめて、中にまでつまようじを差し込まないでください。折れて取り出せなくなる場合があります。また、金属製の道具では除去しないでください。スチームヘッドを傷める原因となります。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記のことをお調べください。

こんなとき	原因	対処方法
スチームが出ない	スチームボタンを押していない	スチームボタンを確実に押し続けてください。→ 11 ページ
	水タンクに水が入っていない	水タンクに水を入れてください。→ 9 ページ
スチームが少ない	スチームは使用状況（室温・部屋の明るさ・スチームの温度）により見えにくい場合があります。 ※30 cm 程度離れた状態で鏡に向けてスチームを出し、鏡が曇ればスチームが出ていることが確認できます。（やけどに注意してください）	
	常温の水道水以外の液体を水タンクに入れた	水タンク内の液体を排水し、きれいな水道水を入れてください。
	スチーム噴出口がつまっている	つまようじなどでスチーム噴出口の周りを掃除してください。※スチーム噴出口につまようじなどは差し込まないでください。折れて取り出せなくなる場合があります。また、金属製の道具を使って除去しないでください。スチームヘッドを傷める原因となります。
スチームを使用しているときに、白い粉が出る	本体内部のコーティングや水に含まれるミネラルなどが付着している	衣類に付着した場合は、払って取ってください。
使用中に、「ブー」音や振動を感じる	タンクの水を引き込むポンプから音や振動がしている	異常ではありません。そのままご使用ください。

長期間で使用のスチームリッチハンディスチーマーは定期的な点検をお願いします

- ・電源コードが異常に熱い。
- ・電源コードに深い傷などがある。
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。
- ・そのほか異常や故障がある



このような症状が出た、発見したときには、すぐに使用を中止してください。

お客様ご相談窓口 0570-024-389

※IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社ラドンナおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には品名・品番をご連絡ください。

製品仕様

品名	Toffy スチームリッチハンディスチーマー
品番	HW-SM1
本体寸法	約 188 (W) × 220 (H) × 93 (D) mm 約 188 (W) × 120 (H) × 93 (D) mm (折り畳み時)
重量	約 790 g (ブラシ含まず)
電源	AC100V 50-60Hz
電源コード長	約 180cm
水タンク容量	約 140mL
スチーム量	約 20g/分
定格消費電力	1200W
生産国	中国
付属品	ブラシ、置き台、ユーザーズガイド（保証書含む）

※ 商品改良のため、本製品の仕様やデザインは予告なく変更されることがあります。

※ この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。

(This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

※ 「Toffy」は(株)ラドンナ、(株)キングジムの登録商標です。